

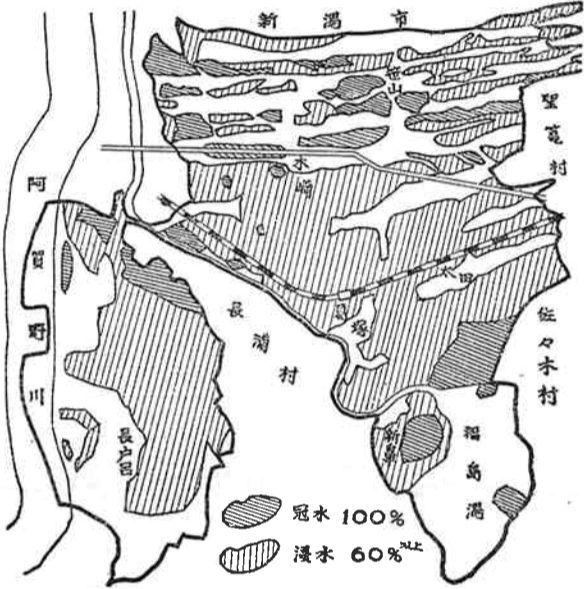
町の日誌 TOYOSAKA

昭和三十年
3月31日 葛塚町、木崎村、岡
万村が合併して豊栄町となる
人口一万六千二百一十二人、面
積五十九・八平方キロ、町長
職務執行者八田健吉
4月1日 役場開庁式、役場機
構は総務部、建設部、出納室
木崎支所、岡万支所
4月12日 下黒山の火災、焼失
五世帯七棟、損害三百二十五
円
4月13日 前三町協議会議員六
十二人をそのまゝ新町の議員
として初の議会招集。議長に
中川精治、副議長に竹内勝平
治道選
4月30日 町長選挙で三林宏作
当選
6月17日 新町の年間予算議
決。普通会計(都市計画事業
費を含む)一億二千四百三十
六万円、国民健康保険事業費
二千八百五十八万円、水道事
業費三千六百九十七万円
6月18日 木崎中学校体育館完
工。建坪三百五十七坪、総事
業費一千七百六十六万円
6月24日 収入役に川崎吉三を
選任
7月11日 豊栄映画劇場開館
7月30日 町議会議員選挙
8月9日 議会議長に後藤清一
副議長に水戸平一郎当選
8月14日 葛塚文映閣開館
9月13日 助役に藤田勝助、石
井耕一を選任
10月1日 役場機構の二部制を
四課制に改める
合併後の国勢調査実施。
町の世帯数三千九百七十六
人口男一万二千八百八十八、女
一万三千八百五十七人、合計

昭和三十一年
1月29日 町営住宅第一種二千
戸完工、総事業費七百四十四
万円
3月10日 笹山の火災、焼失二
世帯三棟、損害百一十一万円
3月13日 高森薬師境内大権が
新潟県教育委員会から文化財
として指定
4月1日 役場に税務課を新設
4月15日 自新線全通
7月1日 葛塚郵便局を豊栄郵
政局と改称
7月25日 豊栄町と新潟市との
一部を区域とする早通松湯間
易水道組合設立認可
9月7日 上水道拡張工事起工
10月1日 法律改正により町教
育委員として唐橋全、柄沢忠
章、川崎耕松、曾我四郎次、
大野定昌を選任。教育長に大
野定昌を互選
10月2日 下谷内穀粉工場火災
の火災、損害百四十一万円
10月28日 町秋消防演習を北
村町知事、渡辺良天代議
士も臨席
11月1日 岡万診療所医師着任
し診療再開
11月5日 長浦村との町村合併
につき意見聴取のため新潟県
新市町村建設協議会委員四名
来町
12月2日 豊栄郵便局移転改築
完工。敷地百八十八坪、建坪
延百五十五坪、総事業費八百五
十万円
12月15日 地方財政再建促進特
別措置法の規定による町の財
政再建計画が、自治庁長官か
ら承認。再建期間五年、再建
費一千四百五十万円
12月18日 四月以来同部林林を
纏っていた浜浦部等小中学校
十三人、中学校生生徒十三
人は、部調整をやって笹山
小学校及木崎中学校へ復帰
年記式式

昭和三十三年
12月27日 新潟県知事から長浦
村との町村合併の勧告を受け
る。
昭和三十三年
2月11日 黒山、早通自動車旅
客駅開業、事業費二百五十万円
町消防団は、中城郡榑崎
町消防団とともに、優良消防
団として日本消防協会から表
彰旗を授与される
3月20日 葛塚、木崎、豊栄共
済組合統合して豊栄町農業共
済組合を結成
4月20日 露天市場常設町へ移
転
6月3日 文部省次官補修修
葛塚中学校授業
6月23日 衆議院農林委員福島
潤一郎
7月16日 葛塚、木崎、岡万各
地区農業委員会を統合して、
豊栄町農業委員会を設立
8月29日 城山婦人会は、環境衛
生優良団体として新潟県住み
よい郷土建設協会から表彰
11月3日 水産禁止豊栄地区
協議会結成、会長三林宏作、
副会長金子福作、神田里
葛塚小学校、岡万第一小学
校は保体活動、環境衛生施設
優秀校として県教育委員会か
ら表彰
11月3、4日 木崎農業協同組
合十周年記念農業文化振興共
進会
11月8日 新築田農薬高等学校
木崎分校専科校舎新築完工、
建坪百四十一坪、事業費五百
三十五万円
11月17日 新築田理工高等学校
葛塚分校創立十周年記念式
11月20日 新潟県町村合併委員
長浦村との合併促進のため来
町
11月23日 木崎中学校創立十周
年記念式、岡万農業協同組合
創立十周年記念式
11月30日 新築田農薬高等学校
木崎分校創立十周年記念式
12月28日 岡万中学校創立十周
年記念式

昭和三十三年
4月16日 中小企業政治連盟
支部会結成
4月24日 町長二人会決定
7月25日 大雨により福島、
新井郷川増水し水防のため目
衝隊の出動要請、延人員三百
三十八
7月27日 葛塚地区非農家を勤
体として県知事から表彰
10月6日 葛塚中学校々舎新築
が再選
11月3日 木崎小学校々舎新築
工事着工
11月19日 黒山橋梁工事完工
11月30日 葛塚病院改築工事
完工、総工事費四千円
昭和三十四年
7月30日 町議会議員選挙
10月6日 町長選挙で三林宏作
が再選
5月31日 長浦村との合併協
議会を合併することを決定
6月16日 厚生大臣渡辺良天
来町、役場、葛塚病院等を視察
7月22日 長浦村解消して豊栄
町に編入合併
昭和三十五年
9月16日 助役に石井耕
一、石山徳一を選任
9月18日 新潟県社会福
祉事業大会で優良団体
として町民生委員協議
会が表彰
10月1日 町教育委員会
に社会教育主事を設置
10月15日 自衛隊防犯登
録制度実施
10月30日 町工場誘致案
例を制定
11月6日 早通小学校屋
内体操場完工、総工事
費四百万円
11月22日 国道七号線新築・新
築田間舗装工事完工
併完成記念
祝賀式
町章を選定
青年学級
町章を青年学級と
の交換で贈
岡万相良町
青年学級生
三十八名が
来町、三百
まで町内学
級生と交換
9月3日 豊
栄地域農村振興協議会結成、
会長三林宏作、副会長小林豊
作
1月15日 第一回西部農村青少
年活動実績発表会
1月20日 法花馬屋下越木材株
式会社製
材工場の
火災百三
五坪を
全焼損害
額四億五千万円、急應町議
会招集災害調査特別委員会を設
置する。
3月14日
新潟県町
村合併委
員長浦村
との合併
促進のため
来町
4月14日
町議会議
長後藤清
一、副議長
長藤藤清
一、副議長
より議長水戸平一郎、副議長
横山徳四郎が再選
4月23日 町議会議員選挙で前
右三林町長、左石山村長



昭和33年の水害状況図

昭和三十五年
11月1日 白新線に仙台、新潟
間の準急列車開通
11月16日 笹山、浦久久部等を
中心とした団体加入電話架設
12月5日 世界農林業センサス
で町が農林大臣から表彰
12月13日 町の社会教育十周年
大会
12月31日 二十九日からの降雪
で交通機関はマヒ状態となる
この日までの積雪量は一メ
ートル二十センチ
昭和三十六年
2月10日 岡万第一小学校の火
災、理科室及び屋内運動場の
一部を焼失、損害約百万円
2月13日 上黒山の火災、住宅
六百八十八平方メートルを全
焼、損害約七十万円
3月30日 役場庁舎の改築工事
に着手
4月8日 商工会主催で新潟新
工業港の説明会があり、多く
の反響を呼ぶ
7月10日 部落町内自治会長会
議開催
10月1日 国勢調査実施町の世
帯数五千二百六十七、人口男
一万五千六百一十八人、女一
万七千二百一十八人、合計三万
二千七百五十七人
10月21日 臨時町議会で役場庁

写真右から
賑わう稲荷
神社の秋祭
り、文化財
の高森大権
下は木崎の
仔豚市場
締集室
全町か参加された屋敷を、私
たちの町を、今更には、いっ
ぱい、合併から現在までの町の動きを、
振り返り、ついでに、本紙
を編集いたしました。

